

月刊



平成30年11月1日発行 通巻274号  
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可  
 発行/公益社団法人 滋賀県建築士会  
 〒520-0801  
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館3F  
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

公益社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : [shiga-sa@mx.bw.dream.jp](mailto:shiga-sa@mx.bw.dream.jp)

湖国が滋る・水と緑の街づくり

## CONTENTS

- ・建設事業功労滋賀県知事表彰…… 2  
受彰おめでとうございます。
- ・青年委員会  
川嶋和之 連合青年委員長  
就任祝賀会開催
- ・青年委員会…… 3  
あーき塾 まちあるきシリーズ  
～Around Shiga vol.7 近江八幡～  
開催のご案内
- ・青年委員会…… 4  
次世代育成事業  
紙の力～君も未来の建築士～  
開催のお知らせ
- ・女性委員会  
女性委員会主催 全員会議  
開催のご案内
- ・青年委員会…… 5  
あーき塾  
～基礎から学ぶスマホdeカメラ講座～  
事業報告
- ・地区だより
- ・ポリテクカレッジからのお知らせ… 6
- ・地区別会員数
- ・11月の暦
- ・滋賀の酒蔵・伝統と文化を訪ねて  
第29回  
池本酒造 有限会社 (高島市今津町)



## 池本酒造 有限会社 母屋兼店舗

池本酒造は旧若狭街道沿い、高島市今津町今津にある1926年(昭和元年)創業の酒蔵である。この地は昭和8年に開通した旧江若鉄道(昭和44年廃止)の旧近江今津駅の駅前として栄えた。冬は北陸地方のような豪雪地帯となり、琵琶湖に近く年間を通じて湿潤であることから、他蔵にはない独特の気候が個性的で濃醇な味わいを生み出しているという。仕込み水など全ての水は蔵内の井戸水で、箱館山系伏流水のまろやかな軟水である。

写真は西から見た、昭和30年頃に建てられたという母屋兼店舗の外観である。前面道路は旧街道で現在は辻川通りと呼ばれ、今津中央商店街として多くの商店が軒を連ねている。こうした昔ながらの商店街に酒蔵があるのは稀である。商店街にありながら長く酒造りを続けておられるのは、徳川慶喜15代将軍が湖岸の曹澤寺に本陣を構えた際、この蔵の井戸水が御膳水に使われたという逸話も残っている程、酒造りに適した良水があったのが主因であろう。またディスプレイや店舗内部は酒蔵の店舗とは思えない程多くの商品が丁寧に陳列されている。

池本酒造の醸す「琵琶の長寿」のコンセプトは個性豊かで深い味わいのある唯一無二の酒造り。口当たりの良いやや甘口で濃醇な味わいでありながら、後口を引き締める酸が豊潤かつ特徴的で、甘味をスパッと切り上げ、飲み飽きしない独特の個性を生み出している。

(前谷吉伸)

## 建設事業功労滋賀県知事表彰 受彰おめでとうございます。



平成30年10月11日(木) 滋賀県庁にて  
平成30年度建設事業功労滋賀県知事表彰があり  
本会会員 坂田徳一氏(湖西滋賀地区)が受彰されました。



坂田氏は昭和57年4月に本会に入会、理事を4期7年1ヶ月務められ、平成26年度より湖西滋賀地区委員長として持前の責任感と行動力により、会員の増強や組織の強化に取組み、会の健全な運営に尽力されました。また、湖国すまい・まちづくり推進協議会研修部会長、一般社団法人安曇川流域・森と家づくりの会副代表理事として滋賀県産木材の活用に尽力された功績が評価されました。受賞を心よりお祝い申し上げ、氏のますますのご活躍を祈念いたします。



### 青年委員会

### 川嶋和之 連合青年委員長 就任祝賀会開催

9月27日(木)大津公会堂内のニクバルモダンミールにて、本会四役、歴代青年委員長、青年委員会OB、現役青年委員会メンバー、事務局の皆さんと多くのご出席をいただき、(公社)日本建築士会連合会青年委員会・川嶋和之青年委員長の就任祝賀会を行いました。

山本会長よりご挨拶をいただき、14年前に滋賀県初の連合青年委員長を務められた、菊川様による乾杯のご発声で開会したあとは、まるで同窓会のように一気に盛り上がりました。参加者、青年委員会一同からの記念品贈呈に続き、ケーキカット・セカンドバイト(?)の場面では、盟友の福坂様、村上様の名演技で、大いに会場を沸かせていただきました。

川嶋新委員長の挨拶では、今までの建築士会活動を思い出され、言葉に詰まれる場面もありましたが、これからの2年間をしっかりとやりきる覚悟が伝わるお言葉をいただき、大きな拍手に包まれる中で、櫻坂様、矢場専務様の万歳三唱をもってお開きとなりました。

青年委員会一同、これからも川嶋新委員長の活躍を、しっかりと後ろから支えていきたいと思っております。川嶋さん、連合青年委員長就任、誠におめでとうございます。  
青年委員 岡村浩樹



門出を祝う面々



本田青年委員長・川嶋連合青年委員長・  
山本会長・菊川歴代連合青年委員長



万歳三唱



青年委員会

あーき塾 まちあるきシリーズ  
~Around Shiga vol.7 近江八幡~  
開催のご案内



滋賀の魅力を伝えることのできる人材の育成を目的とし、滋賀のまち歩きを通じて地域の魅力発見や各年代・地域間で意見交換できる場として、Around Shigaシリーズを開催します。

第7回となる今回は、湖東地域会と協力して近江八幡市の街並みを歩きます。

年代や立場の異なる建築士や街に関わる人々が、街歩きを通じて地域らしさを考え意見交換することで、地域の魅力や課題を発見することを目的として行います。

ガイドによる説明を聞きながら近江八幡の歴史について学んで頂けます。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成30年12月15日(土)

13:00~16:00(12:30受付)

開催場所：近江八幡市八幡堀周辺、ハイド記念館、ヴォーリス記念館、  
新町通り 他

集合場所：市営小幡町観光駐車場

※JR近江八幡北口より徒歩25分

近江鉄道バス 乗車5分 小幡上筋下車

解散場所：市営小幡町観光駐車場

参加費：建築士会会員 500円

建築士会非会員 1,000円

定員：20名(先着順)

申込締切：平成30年12月7日(金)

CPD：3単位(予定)

協力：湖東地域会

その他：台風、雷雨などの荒天時、地震などの天災発生時は止む  
を得ず中止とさせていただきます。



旧八幡郵便局



日牟禮八幡宮

※滋賀県建築士会HP <http://www.kentikushikai.jp/> 【参加申込】からもお申込み頂けます。

参加申込用紙					
青年委員会		あーき塾まちあるきvol.7		参加申込用紙	
氏名	フリガナ	勤務先名称	フリガナ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 会員</li> <li>● 非会員</li> </ul>	
連絡先	メールアドレス		携帯電話		
	FAX番号				
CPD番号	地区名				

※取得した個人情報に関しましては、今回の事業以外に使用いたしません。  
お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 <FAX.077-523-1602> (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

協力 / 滋賀県建築士会 湖東地域会

次世代育成事業  
紙の力～君も未来の建築士～ 開催のお知らせ

青年委員会では11月9日(金)に長浜市立南郷里小学校、11月14日(水)に彦根市立城東小学校におきまして、小学6年生を対象に「建築士」という職業及び防災に関する授業と工作用紙を使ったワークショップを行います。内容は、小学生6～7人と建築士1人を1チームとして、工作用紙で作られた柱や壁をどのような形で、どのように配置すると上からの荷重に耐えられるのかを考えながら、楽しく学ぶ企画です。そして、いくつかの賞を設け、最後に表彰を行います。

建築の魅力を知ってもらい、未来の建築士を目指す小学生が増えるような充実した事業にしたいと思います。

日時：A：平成30年11月9日(金) 10:00～13:00

B：平成30年11月14日(水)10:00～13:00

会場：A：長浜市立南郷里小学校 長浜市南田附町352

B：彦根市立城東小学校 彦根市京町二丁目2-19



工作用紙



柱と壁の組立て



組立完了



女性委員会主催 全員会議 開催のご案内

いつも女性委員会活動及び事業に対しまして、ご理解とご協力を賜りましてありがとうございます。

今年度も女性委員会主催 全員会議を開催致します。

「女性委員会の活動を広く周知し、会員の皆さんに共有して頂き、賛同・協力できる強固な仲間作り」、「魅力ある女性委員会活動を計画・実施することで会員増強に努めること」を目的として開催致します。性別、年代に関わらず、会員の皆さまのご参加をお待ちしております。

開催日時：平成30年12月15日(土) 17:00～18:30

開催場所：明日都浜大津 ふれあいプラザ 小会議室

※お申し込みは、公益社団法人 滋賀県建築士会  
事務局077-522-1615までお願い致します。



H29年 全員会議後の意見交換会

## あーき塾 ～基礎から学ぶスマホdeカメラ講座～ 事業報告



9月28日(金)長浜旧開知学校(国指定登録有形文化財)において、フォトグラファーの小堀美沙紀氏を講師でお招きし、予定人数を上まわる25名もの応募を頂いた中、あーき塾～基礎から学ぶスマホdeカメラ講座を開催いたしました。

第一部では、撮影前に気を付ける注意点や、撮影で大事な光のお話、撮影アングルのお話、いろいろな構図での撮影方法、ワンランク上の写真仕上がりを実現できる加工技術のポイント等をお話して頂きました。日頃仕事で使っているスマホカメラですが、気付かない操作方法があり、写真の明るさや構図が違うだけで、見え方が見違えるようだと感動されていた方もおられました。また講座中、マンツーマンで講師から丁寧に教えて頂き、グループごとでも助け合いながら講座を受講していたのも印象的でした。

第二部では、長浜黒壁スクエアにて写真撮影会を行いました。撮影会では、「長浜建築と人」というテーマに沿ってグループごとに撮影を行いました。講師の小堀氏も撮影会に参加して頂き、プロ目線の撮影アングルや、光の入れ方など大変参考になる撮影会となりました。その後、会場に戻り各自で編集した写真を評価して頂きました。今後、仕事等でも活かせる有意義な事業となりました。 青年委員 小森正章



第一部 講座風景



第二部 撮影会風景



参加者の作品

### 地区だより

## 湖北地区

### 平成30年度 第3回 現場見学会 報告書

湖北地区委員会では、長浜市平方町にて施工中の、湖北地域消防本部庁舎の現場見学会を開催させていただきました。まずは現場事務所にて設計・監理にあたられました(株)日本設計ご担当者様より、プロポーザルから基本設計・実施設計に至るお話をいただき、本工事における工夫や苦労話をご講演いただきました。外部に有孔折版を利用することで日射制御ができ、CASBEEにおけるの評価点が上がり、環

境負荷を低減できる等、私たちのこれからの仕事にも活かせるなあと頷く参加者も見受けられました。質疑応答後は、ほぼ本体工事ができあがった消防署庁舎に移動し、各自1階～屋上まで見学いたしました。現場施工の(株)奥村組・(株)材光工務店JVの工事担当者様もご一緒頂き、建築に携わる参加者の鋭い質問にも、丁寧に答えいただきました。まだ仮使用の段階で建物内部を見学させて頂き、大変感謝しています。既存庁舎解体、外構工事が完成するのは来年度との事。楽しみにしています。

この場を設けていただきました湖北地域消防本部様・長浜市様 ありがとうございます。



現場事務所にて概要説明



有孔折版



庁舎内部見学

# 滋賀職能大からのお知らせ



## 「オーダーセミナー」のご相談を承ります。

職場やグループ単位での独自研修会「オーダーセミナー」の企画立案のお手伝いをいたします。下記「学務援助課」までお問い合わせください。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
 〈厚生労働省所管〉近畿職業能力開発大学校附属  
**滋賀職業能力開発短期大学校(滋賀職能大)**  
[www3.jeed.or.jp/shiga/college/](http://www3.jeed.or.jp/shiga/college/)

〒523-8510 滋賀県近江八幡市古川町1414

学務援助課 TEL: 0748-31-2254  
 FAX: 0748-31-2255

地区別 会員数 平成30年 10月1日現在	支部	大津	湖南	甲賀	湖東	彦根	湖北	高島	湖西滋賀	計
	9月	205	151	81	112	89	133	65	25	861
	10月	205	150	81	112	89	132	65	25	859
差引	0	▲1	0	0	0	▲1	0	0	▲2	

## 11月の暦

1	木	友引		10	土	赤口	ヘリテージマネージャー 育成講座 第5回	20	火	仏滅	
2	金	先負	女性委員会 DoシリーズNo.78 十津川村 (11/2~3)	11	日	先勝		21	水	大安	
				12	月	友引		22	木	赤口	
3	土	仏滅	文化の日	13	火	先負		23	金	先勝	勤労感謝の日
4	日	大安		14	水	仏滅	ヘリテージマネージャ実行委員会	24	土	友引	ヘリテージマネージャー 育成講座 第6回
5	月	赤口		15	木	大安		25	日	先負	
6	火	先勝		16	金	赤口	近畿建築祭「滋賀大会」 (前日準備)	26	月	仏滅	
7	水	友引						27	火	大安	
8	木	仏滅	情報広報委員会 四役会 四役委員長会議	17	土	先勝	近畿建築祭「滋賀大会」	28	水	赤口	
				18	日	友引		29	木	先勝	地域貢献活動センター委員会
9	金	大安		19	月	先負		30	金	友引	

## 滋賀の酒蔵・伝統と文化を訪ねて 第29回 池本酒造 有限会社(高島市今津町)

写真は南からみた、昭和初期に建てられた木造蔵である。約7年前に壁面を全面焼杉張りに張り替えられ、黒一色の引き締まった外観である。現在でも仕込み蔵として利用されており、1階は仕込みタンクと搾り機があり、2階には麹室がある。手塩にかけて育てたもろみを全量、槽(ふね)で袋搾している。蔵元(=経営者)と、社氏(=醸造技師)を兼任する蔵元社氏として挑戦し続ける酒造りは、蔵人に頼らず一人で全行程をこなし、小さい蔵だから出来ることを大切に、他蔵にはない新しいことに挑戦し続けている。

代表銘柄「琵琶の長寿」 (前谷吉伸)

